

なべ滝へ通じる手作り遊歩道を 地元住民の手で保守管理。

地元の一部にしか知られず、幻の滝といわれていた「なべ滝」（水俣市長崎）。大小6つからなるこの滝の保全や整備、活用策を考え行動を起そうと、平成12年、地元有志の手で全長約200mの手作り遊歩道を整備しました。



私たち水俣市16区寄る会は、この遊歩道の点検や清掃活動を行っています。毎月1回16区内の5つの地区が交替で担当。痛んだ場所は地元の材料で補修します。また滝を会場にしたウォークラリーや植物学習会も開催しています。

今年3月の環境美化ウォークラリーには約80人が参加。各々が自宅から空き缶を拾いながら滝を目指して歩きました。作業終了後には、滝の脇で

地元愛好家の五連太鼓演奏を行いました。

地域おこしの核、地元の人々の集いの場となつたなべ滝。これからも末永く守り続けていきたいと考えています。

